

特別記事

InterBEE 2018 事前情報

Inter BEE 2018 特別企画：INTER BEE CONNECTED

Inter BEE では、日々進化するメディアとネットワークビジネスの最新情報をプレゼンテーションする場として、幅広いメディア関係者をコネクトする特別企画「INTER BEE CONNECTED (インタービー・コネクトド)」を実施します。今回は、メディアビジネスの最新動向を集約したセッションを展開します。

INTER BEE CONNECTED 基調講演 (※Web 上にて聴講予約が必要となります。)

「ネットとテレビの境目からテレビ未来を語る」

日時：11月14日(水) 13:00～14:30

会場：国際会議場2階「コンベンションホールA」

*モデレータ：

塚本幹夫氏 (株)ワイズ・メディア 取締役 メディアストラテジスト
フラー(株) 常勤監査役 (元フジテレビ IT 戦略担当局長)

*パネリスト：

吉川圭三氏 (株)ドワンゴ エグゼクティブ・プロデューサー
(元日本テレビ制作局専門局長)
朴 正義氏 (株)バスキュール 代表取締役 / クリエイティブディレクター
堀 潤氏 NPO 法人 8bitNews 代表理事 (株) GARDEN 代表
(元 NHK アナウンサー)

INTER BEE CONNECTED 企画セッション (※Web 上にて聴講予約が必要となります。)

「マルチスクリーン時代の 動画視聴者像 ～電通とビデオリサーチによる最新分析～」

会場：幕張メッセ・展示ホール7/INTER BEE CONNECTED 内オープンステージ

日時：11月14日(水) 10:30～12:00

*モデレータ：奥 律哉氏 (株)電通 電通メディアイノベーションラボ 統括責任者

*パネリスト：美和 晃氏 (株)電通 電通メディアイノベーションラボ
メディアイノベーション研究部長

渡辺庸人氏 (株)ビデオリサーチ ひと研究所 主任研究員
石松俊之氏 (株)ビデオリサーチ
ソリューション事業局 エグゼクティブフェロー

「進化する テレビ視聴ログデータ最前線」

日時：11月14日(水) 15:00～16:00

*モデレータ：須賀久彌氏 (株)電通 ラジオテレビ局 局長補

*パネリスト：松瀬俊一郎氏 (株)テレビ朝日 営業局
メディアマーケティング部 総括担当部長

田中謙一郎氏 (株) HAROiD 取締役副社長

佐保 学氏 ソニーマーケティング(株) ネットワーク
サービス部 ビジネスプランニングマネジャー

「大学生に生で聞く メディア生活」

日時：11月14日(水) 16:30～17:30

*モデレータ：境 治氏 メディアコンサルタント

*パネリスト：小々馬敦氏 産業能率大学
産業能率大学 学生

「ラジオを止めるな！～進化し続ける radiko の取り組み」

日時：11月15日(木) 10:30～11:30

*モデレータ：掛原雅行氏 メディアアドバイザー / ラジオ NIKKEI 技術顧問

*パネリスト：坂谷 温氏 (株) radiko 業務推進室長
金児洋一氏 (株) CBC ラジオ 技術部 副部長

「テレビ局発の SVOD サービスは どこに向かうのか？」

日時：11月15日(木) 12:30～14:00

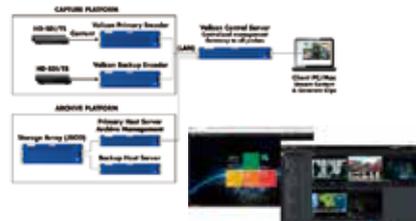
*モデレータ：塚本幹夫氏 (株)ワイズ・メディア 取締役 メディアストラテジスト
フラー(株) 常勤監査役

*パネリスト：
高谷和男氏 HJ ホールディングス(株) 取締役 編成部 部長
高澤宏昌氏 (株)プレミアム・プラットフォーム・ジャパン
コンテンツ局コンテンツ調達責任者 / チーフ・プロデューサー



「法定同録だけじゃもったいない」

Volicon Observer® MIP(Media Intelligence Platform®) なら、法定同録、マルチ画面モニタリング、ファイル品質チェック、アーカイブ中でもクリップ編集が可能、web、SNS 等へのファイル切り出しアップロード作業を共有し作業を簡素化できます



InterBEE2018 ホール 4-4503

製造元：
Verizon digital media services

輸入販売元：
ネットワークエレクトロニクスジャパン 株式会社 ●TEL:03-5542-3260 ●http://www.network-electronics.co.jp

野村和生氏 (株)フジテレビジョン 総合事業局
コンテンツ事業センターコンテンツ事業室 部長職

「スポーツ配信の可能性はいま 2018

～拡充してきた各種取り組み事例から～

日時：11月15日(木) 14:30～15:30

- *モデレータ：須澤壮太氏 (株)rtv 代表取締役
- *パネリスト：佐野 徹氏 日本テレビ放送網(株)

「ショート動画」はテレビ局の次の主戦場になるか？

日時：11月15日(木) 16:00～17:00

- *モデレータ：安藤聖泰氏 (株)HAROiD 代表取締役社長
- *パネリスト：田中瑞人氏 日本放送協会 統括プロデューサー
原 浩生氏 日本テレビ放送網(株) ICT 戦略本部
橋本英明氏 (株)フジテレビジョン 総合事業局
コンテンツ事業室 主任

「After Hours！ ユーザ目線でのテレビの未来 (仮)」

日時：11月15日(木) 17:30～19:30

- *モデレータ：
倉又俊夫氏 日本放送協会 放送総局デジタルセンター・副部長
- *パネリスト：
安藤聖泰氏 (株)HAROiD 代表取締役社長
吉川昌孝氏 (株)博報堂DYメディアパートナーズ
メディア環境研究所 所長
蛭川新治郎氏 (株)テレビ東京ホールディングス
コンテンツ戦略局 企画推進部長
河瀬大作氏 (株)NHK エンタープライズ 制作本部 番組開発 部長
- *会場側司会：境 治氏 メディアコンサルタント

「盛り上がる 放送局のサウンドメディア」

日時：11月16日(金) 10:30～11:30

- *モデレータ：境 治氏 メディアコンサルタント
- *パネリスト：本田光範氏 (株)テレビ東京コミュニケーションズ 取締役
兼 テレビ東京 ライツビジネス本部 コンテンツ事業局ビジネス開発部
西川章洋氏 讀賣テレビ放送(株) 編成局東京宣伝部
萩原慶太郎氏 (株)TBS ラジオ メディア推進局
インターネット事業推進部 部長

「ここまで来た テレビ番組の海外展開」

日時：11月16日(金) 12:00～13:00

- *モデレータ：大場吾郎氏 佛教大学 社会学部 教授
- *パネリスト：杉山真喜人氏 (株)TBSテレビ
メディアビジネス局海外事業部・担当部長
西山美樹子氏 日本テレビ放送網(株)
海外ビジネス推進室 海外事業部次長
早川敬之氏 (株)フジテレビジョン
総合事業局 コンテンツ事業センター コンテンツ事業室
井上修作氏 (株)ABCインターナショナル 代表取締役社長

「ローカルコンテンツ × 持続力のある地域創生」

日時：11月16日(金) 13:30～15:00

- *モデレータ：吉川邦夫氏 日本放送協会 放送文化研究所
メディア研究部 主任研究員
- *パネリスト：後藤一也氏 北海道文化放送(株) 編成制作局 制作部 副部長
大西康司氏 南海放送(株) 取締役 専務執行役員
植田昌之氏 高知さんさんテレビ (株) 常務取締役営業局長

「2030年 テレビは何ができるのか？」

～ Society5.0時代のメディアの役割～

日時：11月16日(金) 15:30～17:00

- *モデレータ：村上圭子氏 日本放送協会 放送文化研究所
メディア研究部 研究主幹
- *パネリスト：曾我部真裕氏 京都大学 大学院法学研究科・教授
宅見公志氏 となみ衛星通信テレビ(株) 常務取締役
花輪裕久氏 日本放送協会 報道局 社会番組部
チーフ・プロデューサー
切通啓一郎氏 (株)南日本放送 編成局長兼編成部長

INTER BEE CONNECTED 出展者：一般社団法人 IPTV フォーラム
/ (株)アトラクター / NHK / テレビせとうち(株) / (株)トップ・クリエー
ション / (株)HAROiD / マルチスクリーン型放送研究会 / ライムライ
ト・ネットワークス・ジャパン(株)

最新情報および詳細は、公式 Website をご参照願います。

<http://www.inter-bee.com>

MOGAMI BNC-2964

もう回す必要はありません!

BNCコネクタ付き同軸ケーブル

共に高品質な部品を提供し続けてきたモガミ電線と多治見無線電機の
組み合わせで実現されたフィールドエンジニアの為の夢のケーブルです。
50Ω/75Ωの両タイプ共あります。

ワンタッチロック“PUSH-PULL”方式採用！密集したパネルや
設置時間の短縮、頻繁な抜き差しに格段の効果を発揮します。

軽い! やわらかい! ワンタッチ!

Click
カチッ

Click
カチッ

お問い合わせ エムアイティー株式会社 PHONE : (03)3439-3755 E-MAIL : mit@mogami.com URL : <http://www.mogami.com>

朋 栄

ホール 3 3509

本年も「FOR-A World of Possibilities (無限の可能性に向けて)」をメインテーマとして継続しながら、ブース内を「局内信号分配/回線」「スタジオ・ニュース」「グラフィックス」「スポーツ」のアプリケーション分野に応じた4つのエリアに分け、12G-SDI/IP 製品、HDR 対応製品、グラフィックス関連製品、AI を活用した制作支援ソリューションなど、制作現場の多様なニーズに対応可能な新製品/ソリューションを展示。

主な展示製品は以下の通り。

■局内信号分配/回線アプリケーション

12G-SDI/IP、グラフィックスなどの技術基盤を活用することで実現する、局内信号分配設備や回線センターに向けた製品/ソリューションを展示。朋栄の最新の取り組みを紹介するプレゼンテーションも実施。

● 総合管理制御ソフトウェア「SOM-100」《NEW》: ベースバンド、IP を意識することなく、各種機器を統合制御可能。

● 12G 対応ルーティングスイッチャー



「MFR-6000」《NEW》: 12G-SDI 入出力で、最大144入力×144出力のマトリクス構成が可能。

● 12G 対応ルーティングスイッチャー「MFR-1000」《NEW》: 12G-SDI 入出力で、最大16入力×16出力のマトリクス構成が可能。



● ユニバーサルシステムフレーム用 各種USFモジュール製品《NEW》: システム構築に欠かせない各種12G-SDI 対応モジュールを追加。

● 映像圧縮コーデックモジュール「USF-106 TICO-12G」《NEW》: TICO コーデックを使用して圧縮/伸長を行い、4K UHD 映像を3G-SDI で伝送可能。

■スタジオ・ニュースアプリケーション

4K、HDR、広色域などに対応したビデオスイッチャー、マルチビューワー、各種信号処理機器、ファイルベース製品など、番組制作や報道制作に不可欠な製品/ソリューションを展示。

● 12G-SDI 対応ビデオスイッチャー「HVS-6000/6000M」《NEW》: 全入力が12G-SDI に標準対応した2M/E ビデオスイッチャー。3M/E 構成に拡張可能。

● 12G-SDI 対応ビデオスイッチャー「HVS-1200」《NEW》: 12G-SDI に対応し、4K 10 入力が可能。小型1M/E ビデオスイッチャー。



● 12G-SDI 対応シグナルプロセッサ「FA-9600」【新機能】: オプション搭載で4K+HD の2系統処理が可能。新たにSR Live for HDR、Video Payload ID 運動に対応。SFP+ オプションも追加。

● 12G-SDI/IP 対応信号発生器「ESG-4200」(朋栄エレテックス)《NEW》: 12G-SDI 出力/SMPTE 2022-6 IP 出力に対応した信号発生器。2系統出力に拡張でき、各系統ごとに独立した制御、設定が可能。Video Payload ID 編集機能を搭載。

● タイムラグチェッカー「EDD-5400」(朋栄エレテックス)《NEW》: テストタイムコードで、映像遅延、音声遅延、音声チャンネル間相対遅延差、映像音声相対遅延差を測定。オプションで12G-SDI に対応。

● 4K 対応遅延時間調整装置「EDA-2000」(朋栄エレテックス)《NEW》: 3G/HD/SD-SDI に対応し、映像と音声を同時または個別に最大40秒までの遅延設定が可能。Quad link 3G-SDI 入力による、4K 入力にも対応。1系統入力時、最大8分配出力が可能。

● 4K 対応 LTO サーバー「LTS-80」《NEW》: 4K 時代のアーカイブやバックアップをサポート。最大転送速度 300MB/秒の LTO-8 ドライブで、最大記憶容量 12TB(非圧縮時)の LTO-8 テープに記録。



● MXF 字幕ソフトウェア (朋栄IBE)《NEW》: MXF ラッパー/プレーヤー/プロキシトランスコーダーのほか、音声認識技術を活用した字

幕制作支援機能、文字起こし支援機能を展示。

■グラフィックスアプリケーション

12G-SDI を搭載し、サイマル送出に対応したテロップ製品や、フレキシブルなカメラ運用が可能なバーチャルスタジオ製品を中心に、グラフィックスを活用する製品/ソリューションを展示。

● 12G-SDI 対応スタンドアロン型キャラクタージェネレーター「EzV-300-12G」《NEW》: 4K 対応キャラクタージェネレーター



として、12G-SDI 対応モデルを追加。

■スポーツアプリケーション

スポーツ関連の製品/ソリューションを展示。高速度カメラや切り出し装置などを出展。輸入製品として、中継関連機材や自動スポーツ番組制作のソリューションも展示。

● 12G-SDI 対応フル 4K 高速度カメラ「FT-ONE-SS4K」《NEW》: 2/3 インチイメージサークルに対応し、フル4K で1000フレームのハイスピード撮影が可能。HDR/広色域にも対応。

● H.265/HEVC モバイルトランスミッター「EnGo」(Dejero 社)【新機能】

● IP ゲートウェイ「GateWay Router」(Dejero 社)《NEW》: 3G/4G/LTE、Wi-Fi、イーサネット、ポータブル衛星回線から最大8つの回線の帯域を束ねるボンディング機能を活用したソリューション。映像伝送のEnGo と、モバイルブロードバンドインターネット回線を実現するGateWay Router を紹介。

● 自動スポーツ映像制作ソリューション「Pixellot Standard」(ピクセロット社): 高解像度パノラマ映像から、シーンの切り出し、切り出し位置の追従、ハイライトでズームアップする本格スポーツ番組を、AI により自動生成。(写真右)



伊藤忠ケーブルシステム

映像制作 / 放送関連機材部門 ホール 3 3217
プロオーディオ部門 ホール 2 2205

映像制作/放送関連機材部門

■4K/8K ファイルベースワークフロー
フィルムスキャナから始まり、インジェスト/トランスコード/エディット/QC/ストレージ/アーカイブそして全体を管理するMAMの各種取扱最新製品をフローで紹介。12月からサービスが始まる4K/HDR関連のQCは特に注目。

■システム周辺機器
IHSE KVM システム：信頼と実績のKVMシステムを出展。従来製品群に加えて、1セットのキーボードマウスで最大8台のPCを操作出来るU-Switchを展示。またファイルワークフローのシステムは全てIHSE製品で延長している。

Cobalt Digital SDR-HDR コンバータ：OPENGearプラットフォームに対応した4K対応アップダウンクロスコンバータを出展。オプション機能でTechnicolor社のアルゴリズムを使用し、SDR to HDRそしてHDR to SDRのコンバートを可能にした。その他PCモジュールも国内初登場する。

Apantac マルチビューワー：4K対応のHDMI入力マルチビューワーを出展。マルチビューワー機能に加え、KVM機能を持ってお

り、複数のPC画面をマルチビューで監視しながら、必要に応じて任意のPC操作も可能にした。

■OTT 配信プラットフォーム
次世代OTTワークフロー：入力から監視・マネタイズ・配信ネットワークまで一連のインテグレーション例をワークフローに沿って紹介。
Bitmovin エンコーディング：オンプレミス・クラウド両対応の高性能エンコーディングソリューションを、同社の特長である分散処理を中心に紹介。

視聴端末間のシンクロ再生/CDN最適化：
・Sync Live OTT：低遅延かつ端末ごとの配信映像のバラつきを完全に解消するユニークかつ実用的なソリューションを紹介。
・Web RTC：配信ネットワーク(CDN)と併用するP2P配信技術。映像品質の向上とCDNコスト低減が可能となる。

サーバーサイドダイナミック広告挿入：リニア/ライブ配信においてテレビと同じ感覚で広告を差し込むことができる、同時接続への耐性の高いYOSPACE社サーバーサイド広告挿入サービスを紹介する。

Haivision SRT：オープンソース化され、パケロス時の再送要求プロトコルとして急速に普及しているSRTの特長、採用事例をデモ映像を交えながら紹介する。

■リモートプロダクション、SDI over IP/4K/8K伝送ソリューション
映像伝送分野では話題のリモートプロダクション、SDI over IP/4K/8K伝送ソリューションの紹介を行う。

■クラウド & AIソリューション
・【新製品】ICSが新たに展開するSaaS型クラウドサービス「eVERY (エブリ)」の紹介。eVERY上で動画素材の品質チェック、ストレージ、アーカイブまでを実演する。
・スポーツのライブ映像制作を無人化。4眼マルチカメラとAIによるカメラワークで自動撮影・編集を可能としたソリューションを紹介する。

プロオーディオ部門展示エリア
AMS Neve社：DAW一体型スモール・アナログコンソール「Genesys Black」を展示。
MORSON(株)モアソングジャパン：BWF-Jに対応した音声編集・ポン出しアプリケーションを展示する。



ハードニング次世代フォーマット (4K/8K/HDR) 対応 オプション製品群リリース

「光過敏性発作(Photosensitive Epilepsy:PSE)」発症の可能性があると言われていた動画シーケンスの解析、評価を行うフラッシュ・アンド・パターン・アナライザソフトウェア製品として、バカパカチェッカーの業界標準ハードニングFPAシリーズに4K/8K/HDRに対応した解析を行うためのオプションソフトウェアがリリースされます。ケンブリッジリサーチシステムズ社が今まで培ってきた経験と実績をベースに開発をした製品群は、既にリリースされているハードニング製品にライセンス追加という形でオプション設定されますので、今お使いのシステムを無駄にすることなく次世代フォーマットに対応することが可能になります。

ハードニングオプション製品群

4Kオプション：4K解像度のファイル解析が可能になります。
8Kオプション：8K解像度のファイル解析が可能になります。
HDRオプション：HDRコンテンツ(PQ、HLG)に対応した解析が可能になります。



Hfpa-Desktop
データベース、ファイルベース
シングルユーザー向けターンキーシステム



Hfpa-Server
ファイルベース
サーバ/クライアント型
ネットワークパッケージソリューション



Hfpa-FX
プラグインソフトウェア
Avid FX Avid用プラグインソフトウェア
EDIUS-FX EDIUS用プラグインソフトウェア



Hfpa-Viewer
専用ビューワー
解析結果閲覧専用ビューワー

■ PDFレポート



■ Hfpa-Desktop 操作画面



伊藤忠ケーブルシステム株式会社
クロスメディアソリューション本部

〒141-0022 東京都品川区東五反田 3-20-14 高輪パークタワー
TEL 03-6277-1851
<https://www.itochu-cable.co.jp/>

リーダー電子

ホール 6 6405

新製品の 4K 対応波形モニター / ラスタライザー「ZEN シリーズ」を中心に、12G-SDI、6G-SDI、IP、HDR、PTP など多様化する放送規格に対応する製品を一堂に展示。

ブース内にてHDR 概要、IP 伝送概要、ZEN シリーズを紹介するプレゼンテーションを行なうほか、参考出品として8K 対応波形モニター、8K 対応ビデオジェネレーター、4K/8K 対応シグナルレベルメーターなどの8K 対応製品の展示を行なう。

主な出品製品は以下のとおり。

《新製品》2K/4K/IP/4 入力波形モニター
[LV5600]



4K 12GSDI 6GSDI 3GSDI HDSDI SDSDI IP EYE

4K/HD/SD-SDI 信号およびHD/SD のIP 信号に対応したハイブリッドタイプの波形モニターで、以下のような特長をもつ。

- SD-SDI, HD-SDI, 3G-SDI, 12G-SDI シングルリンク、3G-SDI デュアルリンク/クワッドリンク、HD-SDI クワッドリンク、IP (ビデオオーバーIP) と、多彩な信号入力に対応している。
- タッチパネル機能搭載の7インチフルHDパネルを採用し、優れた操作性を実現。
- SD-SDI から12G-SDI までSDI 信号の物理層測定であるアイパターン表示、ジッター表示が可能。
- 入力信号のビデオ信号波形、ベクトル波形、ピクチャーなど様々なアイテムをお好みのサイズで自由な位置にレイアウトが可能。
- SDI 信号発生機能では、SDI 信号発生をHD-SDI から12G-SDI まで対応。
- HDR 信号のレベル監視やOOTF を考慮したディスプレイにおける想定輝度(cd/m²)でのレベル管理が可能。
- 映像信号と音声信号の時間差を測定するリップシンク測定機能があり、オプションのジェネレーター機能は、リファレンスとなるリップシンクパターンの出力が可能である。

《新製品》2K/4K/2 入力波形モニター
[LV5300(EYE 付き)/LV5350(EYE なし)]



4K 12GSDI 6GSDI 3GSDI HDSDI SDSDI EYE

バッテリー駆動が可能でコンパクトな3U の筐体に7インチタッチスクリーンディスプレイを備えた波形モニターで、「LV5600」との大きな違いは信号入力数であるものの、SD-SDI, HD-SDI, 3G-SDI, 12G-SDI シングルリンクの信号入力に対応していること。

優れた操作性、カスタマイズ可能なレイアウト、SDI 信号発生機能、HDR、フォーカスアシストなどの機能は「LV5600」と共通で、「LV5300」は「LV5600」と同様にSD-SDI から12G-SDI までSDI 信号の物理層測定であるアイパターン表示、ジッター表示が可能である。

《新製品》2K/4K/2 入力 ラスタライザー
[LV7300]



4K 12GSDI 6GSDI 3GSDI HDSDI SDSDI EYE

1U ハーフラックサイズのラスタライザーで、コンパクトながら12G-SDI までのアイパターン測定に対応する。

- SD-SDI, HD-SDI, 3G-SDI, 12G-SDI シングルリンクに対応。
 - SD-SDI から12G-SDI までSDI 信号の物理層測定であるアイパターン表示、ジッター表示が可能。
 - 入力信号のビデオ信号波形、ベクトル波形、ピクチャーなど様々なアイテムをお好みのサイズで自由な位置にレイアウト可能。
- SDI 信号発生機能ではSDI 信号発生をHD-

SDI から12G-SDI まで対応。

- HDR 信号のレベル監視やOOTF を考慮したディスプレイにおける想定輝度(cd/m²)でのレベル管理が可能。
- 非線形超解像技術を応用した新しいフォーカス検出アルゴリズムを開発し、従来、検出の難しかった低コントラストの映像でも、感度良くフォーカスを検出可能。
- 波形/ベクトル/ピクチャー/オーディオ/アナライズ/ジェネレーター機能
- 1U ハーフサイズ
- 電源 : DC10V ~ DC18V

《新製品》2K/4K/IP/4 入力ラスタライザー
[LV7600]



4K 12GSDI 6GSDI 3GSDI HDSDI SDSDI IP EYE

4K/HD/SD-SDI 信号およびHD/SD のIP 信号に対応したハイブリッドタイプのラスタライザー。1U フルラックの筐体にLV5600 と同じ機能を備えている。

- SDI & IP ハイブリッド
- 波形/ベクトル/ピクチャー/オーディオ/アナライズ/ジェネレーター機能
- 1U フルラックサイズ

《新製品》ジェネレーター [LT4611]



4K 12GSDI 3GSDI HDSDI SDSDI PTP GPS

- アナログブラック同期信号出力
- ゲンロック機能 ・ 2重化電源

チェンジオーバー [LT4448]



- 入出力BNC11 組、LTC のチャンネル
 - 対応信号 : SDI 信号、NTSC / PAL ブラックバースト信号、HD3 値同期信号、AES/EBU デジタルオーディオ信号
 - ワードクロック信号、LTC 信号・2重化電源・異常アラーム
- *対応機種: LT4600A, LT4610, LT4611



高性能 IP トラフィック監視装置 [VB440]



PHABRIX®

ポータブル
アナライザー+
ジェネレーター

[PHABRIX TAGC]

グラスバレー

ライブプロダクション、ニュースにおける“Content Your Way”を実現するための各種ソリューションおよび、それらを結ぶネットワーク製品群を紹介。SDI/IP ネットワーキング、4K UHD、HDR や WCG などに対応した同社の最新の製品により、様々な要件に最適な制作/管理/配信環境を提供する。

■ カラーグレーディング&フィニッシング「Rio 4K」: Rio は高いリアルタイム性能とファイルベース・ワークフローの完全な統合により、生産性の高いポストワークフローを実現する。



RIO 4K

■ 4K HDR 対応ノンリニア編集システム「EDIUS 9」: 圧倒的なリアルタイム編集を誇る EDIUS の最新バージョン EDIUS 9。

“Cloud Ready”をテーマにクラウドサービスと連携した新しい業務用ワークフローの提案。Log 素材を最大限に活かした HDR 編集の機能拡張と最適化されたエクスポーターを搭載。

■ ロボティックカメラシステム「RS-LDX」: LDX コンパクトシリーズのすべての機能を活用可能なロボティックカメラソリューション。コントロールパネルから雲台、カメラ、レンズの完全なコントロールが可能で、プロンプターやエレベーターなど様々なオプションとの組み合わせによるカスタマイズが可能。



RS-LDX

動き補償型フレームレートコンバータ

「Alchemist Live」: Alchemist Live は、アーチファクトのない完璧な動き補償型フレームレート変換が可能。世界的に認められた変換品質がライブメディアのシームレスなグローバル配信を実現する。



EDIUS 9

■ 4K 対応デジタルディスクレコーダー/プレーヤー「T2 4K Series」: 最新の技術を結集した「T2 4K シリーズ」は、4K (DCI/UHD)、HD、SD に対応したデジタルディスクレコーダー。イベント、放送、編集の現場で必要とされる機能を、ハードな使用に堪える頑丈さとともに凝縮。無限の可能性と高いコストパフォーマンスを約束する。

入出力インターフェースには、3G-SDI x4 を備え、4K (2160p) での運用だけでなく、HD (1080p/1080i) での運用にも対応している。本体前面には、7 インチ大型タッチパネル液晶と操作ボタン、ジョグ/シャトルを搭載し、基本的な操作はフロントパネルだけで行える。さらに、外部ディスプレイとキーボード&マウスを接続した「ワークステーションモード」では、より直感的にかつスピーディーに操作が可能である。

収録/再生時の特長: 4K(2160p) での収録に対応 (4K:1 入力 0 出力モード時) / 4K(2160p) での再生に対応 (4K:0 入力 1 出力モード時) / HD(1080p/1080i) での収録および再生に対応 (HD:1 入力 2 出力モード時) / HD の 1 チャンネル収録と 2 チャンネル再生が独立して同時に動作可能 / HD の

2 チャンネルの同期再生 (キー/フィル再生を含む) / HD の収録中の映像を追っかけ再生 / HD720p と HD1080p/i 間のクロスコンバージョン再生 / 外部ストレージへの直接収録 / スケジュール収録

インポート/エクスポート時の特長: 様々なフォーマットを再生可能 (ネイティブインポートおよび Grass Valley HQX へのトランスコードインポート) / FTP による双方向ファイル転送 / ウォッチフォルダーによるインポート / ソニー XDCAM ドライブ (PDW-U1/PDW-U2) へのエクスポート

編集時の特長: In 点と Out 点の設定とトリミング / コメント付きマーカーの追加、編集、削除 / プレイリストの作成と再生 (トリミング、エフェクト設定、エンドアクション設定、プレースホルダー、プレイリストの一本化) / T2 のデータドライブのネットワーク共有化 (ダイレクトアクセス機能) による収録中クリップの時差編集に対応 (Elite モデルのみ) / AVI (Grass Valley HQX) および MXF (XDCAM) / 収録中の AVI (Grass Valley HQX) を CIFS エクスポート / 収録中の MXF (XDCAM) を FTP エクスポート / exFAT 形式でフォーマットされたドライブの認識



Live Production -----

カメラ: [LDX 86N] / ロボティックカメラシステム: [RS-LDX (LDX C82)] / プロダクションスイッチャー: [Kula] / リプレイシステム: [LiveTouch] / 動き補償型フレームレートコンバータ: [Alchemist Live] / 高画質 UHD コンバータ: [Kudos Pro UHD1200]

Networking -----

IP モジュラー: [IQ Modular (IQMIX40, IQUCP25)] / IP マルチビューワー: [MV-820-IP]

News & Editing -----

カラーグレーディング&フィニッシング: [Rio 4K] / 編集システム: [EDIUS (HDWS 4K3 Elite, REXCEED Z4000)] / クラウド編集システム: [EDIUS Cloud] / ディスクレコーダー: [T2 4K Elite]



フロントパネルモード: 7 インチ大型タッチパネル液晶とジョグ/シャトルを使用した直感的かつスピーディーな操作 / ワークステーションモード / キーボード、マウス、外部モニターによる操作が可能 / ワークステーションモード / キーボードショートカットおよびマウス操作のカスタマイズ

リモート: GPI, RS-422, Network (AMP) による各種外部機器との接続および制御 / GPI 入力または RS-422 リモート制御による複数台の T2 の同期再生が可能 / 入力タイムコードと同期した再生が可能 (タイムコードチェイス)

デバイス: SDI エンベデッドオーディオ (8 チャンネル) / 当社基準の落下、振動試験をクリアした堅牢な筐体 / リダンダント電源 (Elite モデルのみ) / メディアカードリーダー - SD, SD (UHS-II), CF, SxS, 2.5 インチ SSD (Elite モデルのみ)

オタリテック

ホール2 2214/2217

本年は例年よりも展示スペースを拡充し、新製品、今年から取り扱いを開始した新規ブランドなど多くの製品を出展した。

<LAWO >

LAWO 社コンソールの中でも最大の導入数を持つ「mc²56」が SMPTE 2110、AES67/RAVENNA ヘネタイプにフルサポートし最新第3世代バージョンとして国内初お披露目。他にフラッグシップ・コンソール「mc²96」、mc² シリーズで最もコンパクトな「mc²36」など例年以上のラインナップで展示を予定。



LAWO_mc² 56mk3

<Riedel Communications >

Riedel 社からはワイヤレスインカム「Bolero」のスタンドアロンバージョンが登場。アーティストインカムフレームを使用せず「Bolero」の運用が可能になる。また、レバーキーを搭載した次世代インカム端末「RSP-1232」、ST-2110 対応となった「Micron IP」など多くの新製品を展示予定。



Riedel Bolero



Riedel RSP-1232

<OTARI LWB >

600 台をこえる国内導入数をもつ LWB がついにメジャーアップデート。可搬型の「LWB-24」、据え置き型の「LWB-72」が登場予定。

今年から取り扱いを開始した英国 PMC 社からはラージ・モニターの「QB1-A」が国内初登場。英国メトロポリスタジオや米国キャピトルスタジオなどが導入した新世代のメインモニタリングシステム。

<PMC >



PMC QB1-A



OTARI LWB

テム。他に3ウェイミッドレンジのIB1S-A、ニアフィールドの「twotwo」シリーズなど多彩なラインナップを展示予定。

<D&b audiotechnik >

新たな大型ラインアレイSL シリーズを展示予定。「SL-Series」は究極の大型ラインアレイを設計するという目的のもとに開発。それぞれ80度と120度の水平ディスペーションを持つ「GSL8」と「GSL12」をラインナップ。このラインアレイ・モジュールは、低域のカーディオイド技術を含む技術の融合によって全帯域で一貫した指向特性を生み出す。



パナソニック

ホール5 5408

パナソニックは、世界初^{*1)}の8K有機センサーを搭載した、8Kカメラシステムを開発。2019年秋の発売を予定しており^{*2)}、同展にて参考出品する。

8Kマルチパーパスカメラ「AK-SHB810」はPLレンズマウントを採用した小型軽量のボックスタイプカメラ。世界初となる8K有機センサーを搭載。有機薄膜を光電変換部に用いた積



8Kマルチパーパスカメラ
AK-SHB810

層構造により、効率的な光電変換と電荷蓄積を両立。8Kの高解像度で明暗差に対応する広ダイナミックレンジ、スキュー歪やフラッシュバンドの無いグローバルシャッター^{*3)}、電子NDフィルター機能を実現した。

カメラユニットと、光ファイバーケーブルで接続するイメージプロセッシングユニット「AK-SHU810」からは、8K/4K/HDの映像出力が可能。従来以上に高画質な8K映像と小型軽量のマルチパーパスカメラの汎用性により、放送と映像制作の幅広い用途に対応する。



イメージプロセッシングユニット
AK-SHU810

主な特長は、①8K高解像度で明暗差に対応した広いダイナミックレンジを実現 ②グローバルシャッター（全画素同時露光）によりスキュー歪、フラッシュバンドを防止 ③簡易的な電子NDフィルター機能を搭載し、撮影の自由度が向上

同社では、昨年には8Kスーパーハイビジョンレコーダー「AJ-ZS0580」を発売するなど8K機器の開発・提供を進めてきた。今後とも2020年を見据え、実運用に耐えうる4K/8K機器・システムを開発し、放送制作の高画質化および放送業務の効率化をサポートし、放送業界の発展に貢献していく。

*1：2018年10月現在当社調べ。有機薄膜を光電変換部に用いた蓄積構造の画像処理センサーとして。

*2：受注から納品まで約半年のお時間を頂きます。

*3：グローバルシャッターはシャッタースピードが1/120より高速の場合のみ動作します。

共信コミュニケーションズ

ホール7 7513

「8Kオンライン・フィニッシング・システム」
「超高速共有スケールアウト・ストレージ」「ファイル収録&ファイル変換」「HD/4K ノンリニア編集」「AI」機能/コンテンツアーカイブ&プレイアウト」「4K LED ディスプレイ」など、次世代の映像制作に欠かせない最新ソリューションをトータルで紹介。

8K オンライン・フィニッシング・システム

・SGO Mistika

Mistika は、オンライン編集、VFX、カラーグレーディング、S3D、VR、デリバリーをひとつのシステムにおさめたトータルポストプロダクションシステム。HD、2K、4K、8K 編集作業を、スピードや正確性を発揮しながら、完璧な仕上がりを提供する。

ブースでは「8K スーパーハイビジョンでのポストプロダクションワークフロー」を紹介する。



超高速共有スケールアウト・ストレージ

・Quantum Xcellis スケールアウト NAS

Xcellis スケールアウト NAS は、組織の収益と製品がデータを中心に成り立っているハイパリュウ・データ環境のニーズに包括的に応える業界初のストレージ・ソリューション。業界をリードするクアンタムのスケールアウト共有ワークフロー・ストレージ・プラットフォームの最新進化形である Xcellis スケールアウト NAS は、現代のデータ成長に対処するため

に組織が求めるエンタープライズ NAS の管理機能と堅牢な機能およびコスト効率の高いスケールアップを提供するよう設計されている。



ファイル収録&ファイル変換

・コストパフォーマンスと柔軟性に優れたファイルベースソリューション

インジェストシステムとして「Dalet Brio」、「Avid Fast Serve」、「Metus Ingest」を同時に紹介。自社開発のAMX 制御によるバックアップ収録システムとの連携や、ファイルベース管理システム「Dalet Galaxy」、ファイルトランスコードシステム「Dalet AmberFin」を合わせて紹介する。また、ファイル転送システム等を用いた効率的で柔軟なファイルベースソリューションを提案する。

HD/4K ノンリニア編集

・マルチアプリケーションターンキー「Media composer/Premiere/DaVinci」
・共有ストレージ「Avid NEXIS | E4」
・オーディオ編集システム「Avid Protools HD/S3」
4K/HDR 制作まで対応した、マルチアプリ

ケーションワークフローを紹介。NEXIS | E4 を中心に、映像からオーディオ編集まで一貫して効率のよい制作が可能となる。ProTools コーナーでは、iZotope RX6、Video Slave Pro など各種プラグインを展示紹介し、ユーザーの要望に沿った編集システムを提案する。

・DaAlps

DaAlps は、さまざまなデータを登録、管理、解析 (AI) し、コンテンツをフル活用するプラットフォーム。最新 ODA (ソニー光ディスク) に対応したアーカイブ用途やプレイアウト (送出) も構築可能。素材管理ではメタのコメント入力に加え、動画素材内の文字スーパーを「AI 解析」し、自動でメタ抽出する便利機能を搭載。クラウドサービスによる音声解析も実装可能。プレイアウトは、コンテンツのプレイリストや機器制御を可能としたローコストなシステム構築を実現する。



4K LED ディスプレイ

・CreateLED 1.2mm Pitch LED Panel.
CreateLED は、国内外問わず多数の導入実績を誇り、現在注目されている高輝度・広視野角の屋内用狭ピッチLED システム。高いレベルの色再現性・コントラストを実現し、様々な場所・用途で空間を演出する事が可能。今回は 1.2mm Pitch LED を 220inch 4K 解像度にて展示する。

フォービット

ホール1 1409

新製品 12×10 ポータブルデジタルオーディオミキサー、MADI および 22.2ch 音響関連機器、音声比較/無音検知 AES チェンジオーバーユニット、3G 対応 SDI オーディオモニターユニットを中心に展示。

12×10 ポータブルデジタルオーディオミキサー「PMX-1210」は、フレキシブルで柔軟



12×10 ポータブルデジタルオーディオミキサー「PMX-1210」

性に富んだデジタルミキサーでありながら、アナログミキサーの直感的な操作性をも兼ね備えた、コストパフォーマンスに優れた製品。当日は実機展示を行う。

MADI および 22.2ch 音響関連機器としては、MADI を直接入力してオーディオモニター可能な MADI オーディオモニター「MS-564」



ならびに 22.2ch + 5.1ch + 2ch を同時ラウドネス計測可能な 22.2ch 音響ラウドネスメータユニット「LM-22」を展示する。また、主回線と予備回線などの音声比較の結果、無音を検知する事で自動チェンジオーバー動作を設定できる「AC-716」、3G/HD/SD-SDI オーディオモニターユニットで VU メータ搭載の「MS-822V」およびコンパクト可搬型「MS-832」も併せてご覧ください。



「MS-564」



「AC-716」



「MS-822V」

コンチネンタルファースト

ホール 1 1514

《NEW》ADAM AUDIO 「T5V」:T5V は非常に手頃な価格の2ウェイ・モニターで、自宅スタジオや小規模なコントロールルームに最適な製品。T5V は5 インチのウーファーを搭載しており、45Hz まで伸びた低域再生能力を持っている。新たに開発された U-ART ツイーターには、ADAM Audio のフラッグシップ S シリーズモニターでも使用されている HPS (High-frequency Propagation System) と同様のウェーブガイドが使用されており、高域における均一な放射特性が実現されることで、非常に広いスイートスポットを提供する。これにより、限られたリスニングポジションに縛られることなく、自由に作業を行うことができる。

《NEW》ADAM AUDIO 「T7V」:T7V はニアフィールド環境での縦置き使用を念頭

にデザインされた2ウェイ・スタジオモニター。T7V には7 インチのウーファーが搭載されており、39Hz までの低域再生が可能。高域の再生にはU-ART ツイーターが使用されており、最高25kHz までの高域再生を提供する。U-ART ツイーターには、ADAM Audio のフラッグシップ S シリーズモニターでも使用されている HPS (High-frequency Propagation System) と同様のウェーブガイドが使用されており、高域における均一な放射特性が実現されることで、非常に広いスイートスポットを提供する。これにより、限られたリスニングポジションに縛られることなく、自由に作業を行うことができる。

S2V - ニアフィールドモニター「S2V」:S2V は、小規模から中規模のコントロールルームに適したクラシカルな2ウェイ・ニアフィ

ールドモニター。S シリーズのために新開発された7 インチの低域ドライバーが35Hz ~ 3kHz の帯域を担い、力強く歪みの無いクリアな低域を豊かなダイナミックレンジで再生する。また、慎重な改良が施されたS-ART ツイーターは新開発のHPS ウェーブガイドと調和して働き、非常に精密な音像定位を広々としたスイートスポットで提供する。そのコンパクトなサイズとは裏腹に、S2V は強力なパワーを誇る。350W のD 級アンプがウーファーを駆動し、100W のAB 級アンプがS-ART ツイーターを駆動します。最大SPL はペアで120dB (ペア)にもなる。S シリーズに搭載されたカスタムデザインのDSP は、最適なクロスオーバー設定によって幅広い周波数レンジにおけるリニアかつフラットな応答特性を実現するだけでなく、ユーザー設定が可能なEQ とルームアコースティクスに適応するボイシング/チューニング機能を提供する。過大入力に対する高域リミッター機能、AES3 デジタル入力、そして将来的な拡張オプションなどの機能も備えたこのDSP は、備え付けのUSB ポートよりソフトウェアのアップデートも可能となっており、スピーカーをコンピュータに接続することでDSP 機能の制御をコンピュータ上のソフトウェアからも行うことができる。



T5V/T7V

S2V



TerraBlock 共有ストレージ ウルトラハイパフォーマンスSSD/HDDシステム

- ・マルチストリーム4K編集
- ・幅広いクライアントOSに対応※1
- ・クライアント追加ライセンス不要
- ・Webブラウザ経由でアクセス
- ・Avid/Adobe/Appleメディア共有
- ・8/16/32Gbitファイバー対応
- ・1/10/40Gbitイーサネット対応
- ・DynaRAIDによる高効率データプロテクション※2※3
- ・リモートマウント/アンマウント機能
- ・アセットトラッキングアプリ FastTracker付属
- ・帯域履歴のモニタリング機能



※1 Windows 7/8/10 Mac OS 10.7~10.13
Linux 2.6.18+ RHEL/SUSE/CentOSに対応

※2 RAID 0/1/5/50/51に対応

※3 RAID5ボリューム作成時有効容量は90%



伊藤忠ケーブルシステム株式会社

クロスメディアソリューション本部 TEL.03(6277)1854

〒141-0022 東京都品川区東五反田3-20-14 高輪パークタワー

アストロデザイン

ホール 2 2616

「8K をさまざまな産業分野に広める」をテーマに、同社がこれまで培ってきた超高精細映像技術、リアルタイム高速デジタル信号処理技術をベースに、8K 映像を活用した新しい時代の技術を幅広く展開する。

■8K 映像制作ワークフロー

撮影から収録、編集、カラーグレーディング、上映にいたる一連の8K 映像制作のプロセスを紹介。同社では2000 年頃から8K 製品の開発に取り組んでおり、映像制作の実践経験も豊富である。8K 映像制作を初めて行いたい、どこから手をつけたらわからない、という方は是非ご相談下さい。



■Tamazone Workstation/High Performance Computing

大容量データを高速に処理することで、AI 分野でも注目を集めるハイパフォーマンスコンピューティング。同社では、Tamazone Workstation で映像業界にこのトレンドを取り入れる提案を行う。ディープラーニングを使用した超解像処理、HEVC 圧縮、非圧縮素材キャプチャーやLive カラーグレーディングなどのソリューションを紹介する。



■8K VR・切り出し

8K カメラと魚眼レンズにより、ステッチングない、かつ周辺も解像度のある映像が撮影可能。エンターテインメント、医療などさまざまな分野での応用が可能である。



■8K IP ライブ配信

来るべき5G(第5世代移動通信システム)時代を見据えた8K のIP 配信を紹介。あわせて8K 院サーバーを参考出品する。



■8K シアター

共同出展となるデルタ電子のコーナーには、デルタ電子のグループ会社であるDigital Projection社、デルタ電子、アストロデザインの3社が共同で開発した世界初のDLP 8K プロジェクター「INSIGHT Laser 8K」を使用したシアターを設置。迫力の大画面とさまざまなコンテンツで高輝度を実感できる。

DIGITAL
PROJECTION
A Delta Associate Company



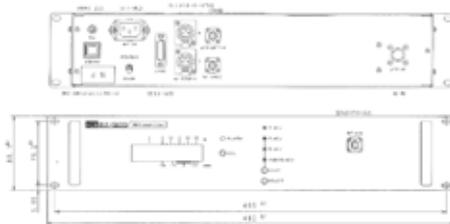
府中技研

ホール 4 4602

コミュニティ局用 FM 送信機「SA-200」、コミュニティ局用電力増幅器「PA-200」、コミュニティ局用変調器「EX-200」、音声分配器(無音検知機能付・非常用音声割込可能)「ADA-100」、自動音声切替器「AS-100」、300WFM 送信機「SA-300-300-SE」、FM 受信機「MR-200」、FM 中継局用ラック1 式及び演奏所側リモコン「TC-100」操作画面、基幹局用リモコン「TC-500」、緊急地震速報配信器「ER-100」、可搬型臨時災害放送局 FM 送信装置「TD-100」などを出展する。

■20W FM 送信機「SA-200」:主にコミュニティFM 放送に使用する出力20W の送信機で、送信部には大電力のPOWER MOSFET を採用し、出力余裕を十分持たせ、連続送信に

余裕を持って耐えうる設計となっている。豊富なプロテクション回路を搭載し、内的、外的に発生するストレスから回路を保護する。通常の音声入力、他、コンポジット信号の入力が可能。ステレオ変調器、パワーアンプ、電源部を全て一体化している。



■無音検知・非常用音声切替機能付き音声分配器「ADA-100」:コミュニティFM 放送

に使用する音声分配器で、FM 送信機を2台方式で運用する場合に使用し、1号/2号のFM 送信機へ音声信号を分配供給する音声分配器である。音声入力、本線(NORMAL)と非常用(EMG)の2系統を設け、切替は前面パネルのスイッチによる手動切替及び外部制御信号による切替が可能。送信機1号用及び2号用の2分配出力。入力音声を監視する無音検知回路を内蔵し、検知時に接点を出力。前面パネルより音声レベルの調整が可能。前面パネルにL、RのLED 音声レベルメータを配置。

